セタカムイ

古平中学校だより　　第４号
令和８年７月２２日
TEL　４２－２５５７

《学校教育目標》　考える　つながる　挑戦する　―互いを承認し合い、自ら行動できる生徒―

「朝のリレー」に学ぶ――つながりの中で育つ私――

校長　津　田　和　翁

１学期も、いよいよ終わりを迎えます。

この４か月を振り返ると、生徒１人１人が、それぞれの場所で努力を重ねてきた姿が思い浮かびます。授業で真剣に考える姿、部活動で仲間と汗を流す姿、学校行事で力を合わせる姿、そして何気ない日常の中で交わされる笑顔やあいさつ。その１つ１つが、本校の学校生活を支えています。

詩人・谷川俊太郎さんの代表作に、１年生の国語の教科書でもおなじみの「朝のリレー」という詩があります。

この詩では、地球上のさまざまな国で朝が順番に訪れ、人々が目を覚まし、１日を始めていく様子が描かれています。ある国で眠りにつくころ、別の国では朝日が昇り、誰かが新しい１日を迎えています。朝は、１人だけのものではなく、世界中で静かに受け渡されている「リレー」なのです。

私たちの学校生活も、同じではないでしょうか。

誰かが整えてくれた教室で学び、誰かが掃除をしてくれた廊下を歩き、給食をつくる人や地域で見守る人、家族や先生、友達など、多くの人に支えられながら毎日を過ごしています。また、自分の行動も、知らないうちに誰かの力になっています。あいさつをすること、時間を守ること、困っている人に声をかけること、責任を果たすこと。それらは、次の誰かへとつながる「心のリレー」です。

７月の全校朝会でお話しした「規律」「対話」「敬意」も、１人だけでは成り立ちません。互いを思いやり、自分の役割を果たしながら、よりよい学校をみんなでつくっていく。その積み重ねが、安心して学べる学校を育てていきます。
間もなく始まる夏休みも、１人１人が自分の時間を大切にしながら、家族や地域とのつながりを深める機会にしてほしいと思います。本を読み、新しいことに挑戦し、自然に親しみ、人との出会いを大切にする。そうした経験は、皆さんの心を豊かにし、２学期への新たな力となるはずです。

「朝のリレー」は、今日という１日が誰かから受け継がれ、また次の誰かへ渡されていくことを教えてくれる詩です。

２学期も、１人１人が自分らしく輝きながら、互いにつながり、支え合う学校をみんなで築いていきましょう。

情報モラル・セキュリティ講座の開催について！

8月25日（火）、古平町教育委員会主催で、北海道消費者協会デジタル推進・企画担当部長の道高　真理氏を講師にお迎えし、情報モラル・セキュリティ講座を開催いたします。

インターネットやSNSを安全・安心に利用するための知識や、情報モラル、ネットトラブルの未然防止について学ぶ貴重な機会となります。ご多用のこととは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

詳細は、先日配付した案内をご覧ください。

働くためのマナーとは！ ～3年職業講話

　7月1日、小樽公共職業安定所の島口 信広氏を講師にお迎えし、「知っておきたいビジネスマナー」をテーマに講話を行いました。

　職場体験を前に、身だしなみや挨拶・コミュニケーション、言葉遣い、礼法など、社会人として大切な基本を学びました。生徒からは、「礼法やマナーを覚えて、訪問先の方に失礼のないふるまいができるようにしたい」「マナーを守らないだけで、人間関係がうまくいかなかったり、相手に不快感を与えてしまうことが印象に残った」といった感想が聞かれました。

　今回の学びを生かし、職場体験では相手を思いやる気持ちを大切にしながら、一人一人が充実した体験となることを期待しています。

海に関わる授業！～海浜清掃・実習場訪問

　海洋教育の一環として、7月3日（金）に海浜清掃、17日（金）に小樽水産高校栽培漁業科古平実習場を訪問しました。

　海浜清掃では、全校生徒が福津組前の砂浜でごみ拾いを行いました。生徒たちは、仲間と声を掛け合いながら積極的に活動し、身近な海岸の環境保全について考える機会となりました。

　実習場訪問では、1年生が高校3年生とグループをつくり、磯に生息する生物を採集したあと、図鑑や資料を参考に種別ごとにまとめ、その特徴について発表しました。高校生が優しく丁寧に教えてくれたことで、生徒たちは安心して活動に参加し、海について理解を深めることができました。

　参加した生徒からは、「軟体動物が多かった。意外と生物が少なくてびっくりした。」「高校生の人たちと海に行って、ヤドカリをつかまえるのが楽しかったです。」といった感想が聞かれ、古平の豊かな海の魅力を改めて実感するとともに、高校生との交流を通して学びを深める貴重な機会となりました。

　ご協力いただいた小樽水産高校栽培漁業科古平実習場の皆様に、心より感謝申し上げます。

地域の守り手として！～認知症サポーター養成講座

　7月16日（木）、役場保健福祉課の佐川淑栄様を講師にお招きし、2年生を対象とした「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

　古平町の現状や認知症の種類・症状について、スライドや動画を通して学び、認知症への正しい理解を深めました。

　今回の学びを生かし、認知症の方やそのご家族を温かく見守る地域の一員として行動するとともに、ご家庭でも認知症について話し合う機会となることを願っています。

中体連大会結果報告②！

【柔道】 男子73kg 級 第２位 ○○○○さん

入賞おめでとう！

有意義な夏休みを！

　いよいよ明日から28日間の夏休みが始まります。子供たちにとって、多くの思い出や学びを得られる貴重な期間です。一方で、生活リズムの変化から事故やトラブルが起こりやすい時期でもあります。

　交通安全や水の事故防止、スマートフォンやSNSの利用、熱中症対策などについて、ご家庭でもお子様への声掛けをお願いいたします。

2学期始業式は、**8月20日（木）** です。

命を守るために！

　長期休業中は、家で過ごす時間が多くなります。悩み事や困りごとがある場合は、学校や家族・友人に相談したり、下記の窓口に相談したりと、ちょっとしたことでもひとりで悩まずにまずは誰かに話してみましょう。

【ほっかいどうこどもライン相談】

　いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。対象：中学生、高校生

―相談期間―

・8/6～9/16は

毎日 17:00～22:00

・長期休業中で上記以外は

月曜 17:00～22:00